

に必要な経費を協議していききたいと思います。

### 町有地の有効活用について

**議員** 現在、町内には町有地の有効活用を計ることを求められる箇所が散見される。

特に、杉谷、泉、干場各団地について質問する。

①当該各団地は現在居住募集がなされておらず、多くの空き家が存在するようになっている。また、杉谷は築58年、干場は築53年、泉は築51年と経年劣化による建て替え時期は十分過ぎているが、新たに建設するかどうかについて。

②災害時における我が国の住民サービスは欧米諸国から遅れていると言われている。その理由は、被災者の受け入れ態勢が不十分なことにある。2、4年前の災害時に避難した被災者の所見として、避難場所での生活は1日で耐えられないとのこと。理由は、プライバシーの問題である。その対

策のための現団地に被災場所としてのスペースを確保する考えはないか。

③町内に最近建設されたマンション等には多くの方が入居されている。要は1DK、2DK、3DKとその



▲公営住宅「杉谷団地」

居住者のニーズにあった居住施設が要求されているのである。当該団地の土地の有効活用を図る必要があると思われるが、考えはいいかに。

**町長** ①本町の公営住宅で最も古い「杉谷団地」は、耐用年限が既に超過し、老朽化が進み旧耐震基準で建設されているため、用途廃止に向け、政策空家対策を行っている。

本計画期間内は、適切に維持管理を行い、次期計画で用途廃止に向けて、これまで通り政策空家対策を継続していくこととなります。

②災害時のサービスが欧米より遅れているのは被災者の受け入れ態勢が不十分であり、被災者の所見としてプライバシーが守られていないため、一日で耐えられない。だから、現団地に被災場所としてのスペースを確保する考えは、という質問ですが、町としては、公の目の届く場所で、公平かつ効果的に支援を行うことを主としており、「食生活、健康面、衛生面、安全面、情報提供」の目配り、気配りは特に重要だと思っています。

町営住宅の広場や町有地スペース等も含め、運営側の目が届きにくい場所は、非常時の避難場所として、すべての面で適当ではないと考えます。

③3点目の質問については、1点目の質問に答えたとおりです。ニーズがあることは分かっています。現在、民間の方が建てられる場合に助成金を給付しながら対応しています。